

2019 年度 第 4 回 庄内支部勉強会 活動報告

「生活期における課題から、病院リハと在宅リハのマネジメントを考える」

日時：2019 年 9 月 2 日（月）19：00～20：30

場所：庄内余目病院

今年度第 4 回の庄内支部勉強会は、38 名の先生方に参加していただきました。生活期の症例について、現状の課題やより良い在宅生活を継続するためのマネジメントをグループディスカッションしました。デイケア利用時の状況について日本海酒田リハビリテーション病院の五十嵐めぐみ先生から、訪問リハビリ利用時の状況について介護老人保健施設明日葉の庄司綾香先生から報告をいただきました。さらに、回復期まで振り返り、入退院時の状況を日本海酒田リハビリテーション病院の松田貴大先生から報告をいただきました。

通所リハビリ利用時と訪問リハビリ利用時で症例の活動性に乖離が見られる点や、機能面に固執してしまう点など、生活期では遭遇しやすい症例であり、どのように自立支援を促すか難渋しやすく、生活期で活動する先生方にとって参考にできる勉強会になったと思われます。また、急性期・回復期で活動している先生方にとっても在宅の課題を認識したことで、今後在宅生活を想定した介入の一助になるかと思われます。

今回生活期に携わる理学療法士の先生方のみならず、急性期や回復期に携わる理学療法士の先生方からもご参加いただき、様々な視点から意見を出し合ったことで、テーマである「病院リハと在宅リハのマネジメント」をより深く考える機会になったかと思えます。今回症例を報告していただいた先生方、参加された先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

（文責：渡辺智也）



